

日本標準商品分類番号
872331

消化酵素剤
 日本薬局方 パンクレアチン
 ※※**パンクレアチン「VTRS」原末**

貯 法：気密容器に入れ、
 30℃以下で保存。
 使用期限：3年
 (容器に表示の使用期限内
 に使用すること)

Pancreatin Powder

※承認番号	23100AMX00092
※薬価収載	2022年4月
販売開始	1952年11月
再評価結果	1983年4月

【禁忌 (次の患者には投与しないこと)】

1. 本剤に対し過敏症の既往歴のある患者
2. ウシまたはブタ蛋白質に対し過敏症の既往歴のある患者
 [ウシまたはブタの膵臓由来の消化酵素であるため。]

【取扱い上の注意】

調製時 酸性または強アルカリ性により失活する。

【包 装】

500g

※※【文献請求先】

ヴィアトリス製薬株式会社 メディカルインフォメーション部
 〒105-0001 東京都港区虎ノ門5丁目11番2号
 フリーダイヤル 0120-419-043

※【組 成】

販 売 名	パンクレアチン「VTRS」原末
成分・含量 (1g中)	日局 パンクレアチン 1g

【効能・効果】

消化異常症状の改善

【用法・用量】

通常、成人にはパンクレアチンとして、1回1gを1日3回食後に経口投与する。
 なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

種類	頻度	頻度不明
過敏症 ^(注)	過敏症状(くしゃみ、流涙、皮膚発赤等)	

注)このような場合には投与を中止すること。

2. 適用上の注意

服用時

- (1) 投与に際しては、直ちに飲み下すように注意すること。
 [小児が誤って本剤を大量に停滞させたため、口内炎および口腔内潰瘍をおこしたとの報告がある。]
- (2) 投与に際しては、粉末を吸入しないように注意すること。
 [本剤の吸入により気管支痙れん、鼻炎をおこしたとの報告がある。]

【薬効薬理】

本剤はプロテアーゼ、アミラーゼ、リパーゼなど多くの酵素を含有し、たん白質、炭水化物および脂肪の消化を行う。しかしトリプシン、アミラーゼ、リパーゼなどは胃液によって活性を失うため、腸溶性皮膜をほどこして、小腸内で作用を発揮させるほうが良い。

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：[日局]パンクレアチン (Pancreatin)
 本 質：食用獣、主としてブタの膵臓から製したもので、でんぷん消化力、蛋白消化力および脂肪消化力がある酵素剤である。
 性 状：本品は白色～淡黄色の粉末で、特異なおいがある。

※※製造販売元
マイランEPD合同会社
 東京都港区虎ノ門5丁目11番2号

※※販売元
ヴィアトリス製薬株式会社
 東京都港区虎ノ門5丁目11番2号